

平成 20 年 度 年 間 指 導 計 画

広島市立沼田高等学校

科目	芸術科「音楽」	単位数	2	対象生徒	1学年普通科
目標	音楽の諸活動を通して、創造的な表現の能力を伸ばし、鑑賞の能力を高めるとともに、音楽に対する豊かな感性と音楽を愛好する心情を養う。				
評価方法	実技発表、提出物、授業態度を総合して評価する。				
使用教材	教科書：教育芸術社「高校生の音楽1」 副教材：教育芸術社「音楽通論」 副教材：教育芸術社「コンコーネ50番中声用」				
学期	月	指導内容及びその編成			備考
1	4	校歌・応援歌（オリエンテーション教材）			原語歌唱（独） 原語歌唱（独） 原語歌唱（英） マイナー3コード
	5	音楽通論（全学期） コンコーネ50番（ヴォイス・トレーニング：全学期）			
	6		「5月の歌」	モーツアルト 作曲	
			「Heidenroslein（野ばら）」	シューベルト 作曲	
	7		「Beautiful Dreamer（夢路より）」	フォスター 作曲	
		「Yesterday（イエスタデイ）」	レノン&マッカートニー作曲		
		「四季の歌」（器楽：ギター弾き歌い）			
		実技発表（歌唱・器楽）			
2	9	「Caro mio ben(カーロ・ミオ・ベン)」 ジョルダナーニ 作曲			原語歌唱（伊）
	10		「歓喜の歌（4重唱）」	ベートーベン作曲	原語歌唱（独）
			「イパネマの娘」（器楽：アルトリコーダー独奏）ショピン作曲		
	11	歌劇「カルメン」（鑑賞）			ビゼー作曲
12	実技発表（歌唱・器楽）				
3	1	西洋音楽史（鑑賞）			PA装置
	2	自由表現課題（ライブ体験）			
	3	実技発表（ライブ）			

科目	芸術科「美術」	単位数	2	対象生徒	1学年普通科
目標	美術の幅広い創造活動を通して、美的体験を豊かにし美術を愛好する心情を育てるとともに、感性を高め、創造的な表現と鑑賞の能力を伸ばす。				
評価方法	提出作品・提出プリント・制作意欲・授業態度・出欠状況を総合して評価する。				
使用教材	教科書：日本文教出版「高校美術1」 副教材：日本文教出版「美術 表現と技法」 自主教材：授業用プリント				
学期	月	指導内容及びその編成			備考
1	4	1 はじめに（オリエンテーション） ・美術への招待 ・高校美術の学習の意義 ・学習内容と心構え			
		2 素描 ・静物素描（身近なものを鉛筆で描く）			作品提出
	5	3 着彩（生き生きと描く） ・静物着彩（身近なものをアクリルで着彩する） 観察による表現			作品提出
		4 絵画（生活の中の風景） ・学校の風景を描こう 鉛筆によるスケッチ キャンバスにアクリル絵具で描く			鑑賞 作品提出 作品提出
2	9	5 工芸 ・なべしきを作ろう ・彫刻刀の技法を学ぶ			鑑賞 作品提出
		6 デザイン ・平面構成1（色と形の練習） ・平面構成2（季節の表現）			鑑賞 作品提出 作品提出
	10				
	11				
3	1	7 彫刻・工芸 ・身近なものを立体にしてみよう。 ・動物彫刻 紙粘土を使った立体制作			鑑賞 作品提出
		8 映像メディア表現、鑑賞 ・心で感じ、映す ・テクノロジーの進歩と映像の歴史 ・コンピュータを使った表現			鑑賞
	3	9 1年間のまとめ ・プリントによる学習			まとめプリント提出

科目	芸術科「書道」	単位数	2	対象生徒	1学年 普通科
目標	書道の諸活動を通して、書写能力を高め、表現と鑑賞の基礎的な能力と態度を育てるとともに、書を愛好する心情を養う。				
評価方法	作品の提出状況・到達度、出席の状況、授業態度・取り組みを総合的に判断し評価する。				
使用教材	教科書：教育図書「書」 副教材：書道教育社「ペン字テキスト 基本編」 自主教材：授業用プリント				
学期	月	指導内容及びその編成			備考
1	4	ガイダンス ・年間計画、学習内容、評価について ・準備物や用具・用材について 1 書へのいざない （1）書に親しもう （2）用具・用材を知ろう （3）姿勢・執筆法を身につけよう			
	5	2 漢字の書の学習 （1）古典に学ぼう （2）楷書の古典に学ぼう ・孔子廟堂碑と九成宮醴泉銘 ・雁塔聖教序と顔氏家廟碑 ・牛けつ造像記と鄭羲下碑			作品提出
	6	（3）行書の古典に学ぼう ・蘭亭序に学ぶ			作品提出
	7	（4）漢字の書の創作をしよう（半切1/2）			作品・硬筆ノート提出
2	8	3 篆刻を学ぼう			作品提出
	9	・朱文を刻ろう			
	10	4 仮名の書の学習 ・仮名の基本用筆を学ぼう ・平仮名を書こう（いろは歌）			作品提出
	11	5 漢字仮名交じりの書の学習 （1）書きたい思いをことばに （2）用具・用材の使い方を工夫しよう ・筆・墨・紙の選択			
12	6 暮らしの中の書 （1）カレンダーを作ろう ・俳句を書く ・漢字仮名交じりの書を書く ・漢字の創作			作品・硬筆ノート提出	
3	1	（2）皿に書く			作品・硬筆ノート提出
	2	・題材決定			
	3	・書を引き立たせる背景の工夫			